

# 市子連だより 第11号

平成20年12月

## 一緒にしよい物！子ども会

発行所：米子市子ども会連合会 米子市東町 161-2 米子市教育委員会生涯学習課内

### 子どもの手による!!

# 米子市こども大会

を盛大に開催!

10月19日(日) 弓ヶ浜公園にて

気持ちのよい秋晴れの中、今年も米子市こども大会が開催されました。事前に子どもたちが自ら考え準備したそれぞれのイベント会場は、手作り感あふれるものに仕上がりました。そこに参加した子どもたちは、それぞれ好きなイベントを見つけて楽しみました。

「想像力豊かな子どもたちならではの！」という感じの『もぐらたたきゲーム』は、穴の下で一瞬懸命もぐらを上げ下げする子どもの姿が見られました。



もぐらたたき

また、ダンボール製のおじいさんのほっぺにマジックテープをつけ、投げたボールが命中すればくっつく仕組みになっている『こぶつきじいさん』は、小さい子どもも楽しめました。天候にめぐまれたこともあり、水鉄砲で水をかけ合う『ウォーターキング』では、みんな大興奮！さらに、『科学教室』では、芽が出る石など初めて自にするおもしろい現象に感動したり、バルサ材を使ったペーパーグライダーを作ったりと、子どもたちの科学の目がキラキラ光っていました。他にも、『てんか』や『ドッジボール』、『ねらって



スリッパとばし

ねらってGO!』、『わなげ&グランドゴルフ』、『鬼・ボール投げ』、『スリッパとばし』、『宝探しゲーム』、『ペットボトルボウリング』などのイベントがあり、子どもたちの歓声があちらこちらで響いてい



ペットボトルボウリング

ました。中でも『ホラーゾーン(お化け屋敷)』は長蛇の列ができるほど大人気でした。

いきいきとした子どもたちの表情を見て、一歩また一歩と成長していく子どもたちの明日を、応援したいと感じました。(松井 記)

子ども大会でのジュースの売上収益30,894円は、すべて交流研修の経費として活用させていただきます。ありがとうございました。

平成20年度米子市子ども会リーダー育成研修

# 沖縄県読谷村交流研修

平成20年8月8日～11日



読谷村役場（よみたんそんやくば）にて

米子市子ども会リーダー研修参加者の中の15人が、沖縄読谷村子ども会メンバーと交流を深めました。交流期間中、たくさんの沖縄の方たちから大歓迎を受けました。

## 読谷村へ行ってよかったこと

武甕 佑太郎

読谷村へ行ってよかったことは、まず、ホームステイで泊まったことです。なぜかという、ホームステイで泊まれたから、そこで戦争のことも教えてもらえたり、仲良くなれたりできたからです。それに、文化的な料理が分かったり、方言もよく分かったりしたからです。

次に、沖縄の海で泳げたということです。シンバイザメを見て、すごく大きいサメだということがわかったし、海がきれいだという事もわかりました。どこを見ても青く、ふだん見られないクマノミやサンゴが見られてよかったです。

それに、交流が深められたということです。なぜかという、自分に似ているシーサーを作ったときに教え合ったり、芸能交流がしっかりできて沖縄の子に米子の文化を伝えられたり、沖縄の文化も伝えてもらったりしたからです。



読谷村（よみたんそん）のエイサー

沖縄の戦争のこともよくわかりました。戦跡などに行ったり米軍基地を見たり資料館に行ったりして、本当に戦争はこわいものだと思ったり、とても勉強になってよかったです。

今後、この経験をいかして、みんなをまとめたり、自分で行動したりできるようにして、はずかしがらずに動いていきたいです。こんな、ためになって勉強できる読谷派遣をさせていただいて、ありがとうございました。



面（めん）シーサーづくり

## 育成者研修を行いました！

11月16日（日）児童文化センター

「子どもの手による子ども会とは！？」をテーマに、講師の葛山克司さん（鳥取県教育委員会事務局 家庭・地域教育課社会教育主事）の講演を聞きました。「子ども達を取り巻く社会」「今の子どもに必要な力」「今子ども会に求められているもの」と「今の現状」を掲げ、分かりやすくお話してくださいました。また、講師の方の子どもたちとの関わりやつながりに「なるほど！」と共感するところがたくさんあり、温かく見守ることの大切さを再確認できました。

講演後、6～7人の班で講演内容・単位子ども会についてグループ討議をしました。その中で、「リーダー会を立ち上げてみたい」、「お父さんにもっと参加してもらいたい」など様々な意見がでました。

「活動は、一人ではできない。地域の育成者の協力が必要だ。」ということを感じました。また、いろいろな地区の方と意見交換できる場に参加でき、勉強になりました。これからも、多くの育成者のみなさんにどんどん参加していただき、米子市の子どもが元気に活動できる子ども会を、みんなで作りたと思います。（長谷川 記）

